



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社
 コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 夏苺 崇
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 075-441-6965

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	3,780	0.7	69	197.2	72	176.4	55	
30年3月期第1四半期	3,753	5.9	23	73.4	26	70.5	5	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 43百万円 (%) 30年3月期第1四半期 5百万円 (83.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	3.29	
30年3月期第1四半期	0.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	12,578	4,065	31.2	231.54
30年3月期	12,517	4,160	32.1	237.23

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,928百万円 30年3月期 4,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		3.00	3.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	2.0	260	70.9	250	56.7	130	118.6	7.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	21,460,000 株	30年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	4,493,776 株	30年3月期	4,493,713 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	16,966,256 株	30年3月期1Q	16,836,383 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が継続しているものの、実質賃金の伸びは浸透せず景気回復の実感を得るに至っていない状況となっております。また、米国の保護主義的な政策の顕著化が貿易摩擦を拡大させる懸念や、原油高を受けた原材料価格の高騰などにより、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループの生産部門では、更なる効率化と省エネルギー化を促進するとともに、生産力向上を目指し設備の改善を持続的に行ってまいりました。一方、営業部門では、付加価値の高い製品を提供することで他社との差別化を図り、企業理念である「お客様の要望に+αでお応えする」提案型営業を積極的に展開してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は37億80百万円（前年同期比0.7%増）となり、営業利益は69百万円（前年同期比197.2%増）、経常利益は72百万円（前年同期比176.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は固定資産の売却損などにより55百万円（前年同期は5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、各企業の印刷物の経費削減などにより受注が減少し、美術印刷物は販売時期ずれにより減少したことなどにより、この部門全体の売上高は4億15百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の包装紙・紙袋類は、百貨店向けの需要が停滞し減少しましたが、紙器は、化粧品メーカーや自動車部品メーカーへの拡販が奏功したことなどにより、この部門全体の売上高は20億70百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

③情報機器及びサブライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、堅調に推移しました。情報機器類におきましても省力化機器の提案営業により受注が増加したことなどにより、この部門全体の売上高は11億2百万円（前年同期比3.6%増）となりました。

④その他の部門

当部門の取次品は、通販業界の景況の影響を受け物流関連商品の受注が増加したことや、販売価格の修正を行ったことなどにより増加となり、この部門全体の売上高は1億91百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加の125億78百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億7百万円増加の52億29百万円となりました。これは現金及び預金が2億6百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億46百万円減少の73億49百万円となりました。これは土地が1億48百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億55百万円増加の85億13百万円となりました。これは電子記録債務が2億86百万円、長期借入金が1億17百万円減少したものの、短期借入金が5億48百万円、支払手形及び買掛金が1億12百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ94百万円減少の40億65百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ5円69銭減少の231円54銭となり、自己資本比率は31.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の通期の業績予想につきましては、平成30年4月27日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	814,746	1,021,139
受取手形及び売掛金	2,855,238	2,949,675
商品及び製品	799,977	788,783
仕掛品	197,552	259,659
原材料	175,585	179,995
その他	90,147	44,720
貸倒引当金	△10,918	△14,320
流動資産合計	4,922,329	5,229,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,131,065	2,047,475
機械装置及び運搬具(純額)	2,505,460	2,417,831
土地	2,147,596	1,999,349
建設仮勘定	19,857	48,457
その他(純額)	200,547	208,928
有形固定資産合計	7,004,527	6,722,043
無形固定資産	27,314	25,542
投資その他の資産		
投資有価証券	302,594	315,174
繰延税金資産	134,216	150,288
その他	126,933	136,202
投資その他の資産合計	563,744	601,665
固定資産合計	7,595,586	7,349,251
資産合計	12,517,916	12,578,904

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,263,040	1,375,244
電子記録債務	3,028,069	2,741,274
短期借入金	1,468,750	2,017,500
未払法人税等	28,209	13,429
賞与引当金	116,349	35,934
P C B 処理引当金	341	341
その他	508,695	510,037
流動負債合計	6,413,456	6,693,761
固定負債		
長期借入金	1,597,500	1,480,000
役員退職慰労引当金	7,081	—
退職給付に係る負債	4,821	5,244
長期未払金	265,036	265,938
その他	69,760	68,625
固定負債合計	1,944,200	1,819,807
負債合計	8,357,657	8,513,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	814,404	814,404
利益剰余金	2,612,353	2,506,130
自己株式	△1,047,974	△1,047,992
株主資本合計	3,949,629	3,843,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,443	85,073
その他の包括利益累計額合計	75,443	85,073
非支配株主持分	135,187	136,873
純資産合計	4,160,259	4,065,335
負債純資産合計	12,517,916	12,578,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,753,999	3,780,429
売上原価	3,152,129	3,147,911
売上総利益	601,870	632,517
販売費及び一般管理費	578,359	562,619
営業利益	23,511	69,898
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,828	1,915
不動産賃貸料	1,223	1,175
その他	3,613	3,355
営業外収益合計	6,665	6,446
営業外費用		
支払利息	3,366	2,668
手形売却損	511	528
その他	98	718
営業外費用合計	3,976	3,915
経常利益	26,200	72,428
特別利益		
投資有価証券売却益	—	138
特別利益合計	—	138
特別損失		
固定資産処分損	20,374	137,580
投資有価証券評価損	—	2,390
PCB処理費用	125	—
特別損失合計	20,499	139,970
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,700	△67,403
法人税、住民税及び事業税	13,995	6,212
法人税等調整額	△2,845	△20,912
法人税等合計	11,149	△14,699
四半期純損失(△)	△5,448	△52,703
非支配株主に帰属する四半期純利益	364	3,116
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,813	△55,820

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純損失(△)	△5,448	△52,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,843	9,630
その他の包括利益合計	10,843	9,630
四半期包括利益	5,394	△43,073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,029	△46,190
非支配株主に係る四半期包括利益	364	3,116

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。